



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社
 コード番号 2270 URL <http://www.meg-snow.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東札

(氏名) 西尾 啓治
 (氏名) 佐瀬 修

TEL 03-3226-2124

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	439,740	5.3	11,062	48.3	11,055	29.2	14,194	271.4
27年3月期第3四半期	417,712	0.2	7,459	△29.3	8,559	△24.0	3,821	△43.2

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 14,548百万円 (183.7%) 27年3月期第3四半期 5,128百万円 (△33.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	209.23	—
27年3月期第3四半期	56.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	359,873	134,709	36.8	1,951.10
27年3月期	345,597	122,209	34.7	1,767.71

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 132,359百万円 27年3月期 119,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	30.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	575,000	4.6	12,500	33.2	12,500	19.7	14,500	268.8	213.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。

詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	70,751,855 株	27年3月期	70,751,855 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	2,913,702 株	27年3月期	2,908,870 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	67,840,828 株	27年3月期3Q	67,845,903 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が継続しておりますが、一部に弱さもみられ、海外景気の下振れ懸念などにより先行きは不透明な状況が続いています。

個人消費は総じて底堅い動きとなっておりますが、食品業界においては、前年度からの円安による原材料価格の高騰等に伴い、値上げが相次ぐなど物価が上昇する中で個人の消費支出に節約する動きもみられます。

このような経営環境下、当期においては、「雪印メグミルクグループ中期経営計画（平成26年度～平成28年度）」に基づき、需要の拡大と競争力の強化に取り組み、チーズやヨーグルトなどの主力商品の拡売、生産性の向上によるローコストオペレーションの実現ならびに販売価格の見直しによるコストアップへの対応等により収益力向上に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は439,740百万円（前年同期比105.3%）、営業利益は11,062百万円（前年同期比148.3%）、経常利益は11,055百万円（前年同期比129.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9月に「旧関西チーズ工場」および「旧横浜チーズ工場」の売却による特別利益を計上したため、14,194百万円（前年同期比371.4%）となりました。

なお、平成27年9月24日開催の取締役会において、タイ市場からの育児用粉乳事業撤退を決定しております。

セグメントごとの当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。なお、セグメントごとの売上高および営業利益につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。

① 乳製品事業

当事業には、乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂（マーガリン等）、育児品（乳幼児用粉乳等）等の製造・販売が含まれております。

売上高は170,757百万円（前年同期比107.6%）、営業利益は7,535百万円（前年同期比112.7%）となりました。

売上高は、販売価格の見直し後も販売物量が堅調に推移したこと、市場拡大の影響によりチーズの売上が好調に推移したこと、安定供給に努めたバターの売上が伸長し、市場縮小に伴うマーガリンの減収を吸収したことなどから、当事業全体では増収となりました。

営業利益は、前年度からの円安や乳価改定などの原材料価格上昇の影響があったものの、販売価格の見直しなどの収益改善策により増益となりました。

② 飲料・デザート類事業

当事業には、飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。

売上高は206,009百万円（前年同期比104.5%）、営業利益は1,332百万円（前年同期は営業損失1,000百万円）となりました。

売上高は、販売価格の見直しを行った中で、飲料は販売物量が減少しましたが、ヨーグルトは当社保有の乳酸菌「ガセリ菌SP株」による機能性表示食品を中心とした訴求に重点的に取り組みカテゴリー全体が大きく伸長したこと、デザートは新商品およびリニューアル品が牽引したことなどから、当事業全体では増収となりました。

営業利益は、乳価改定などの原材料価格上昇の影響があったものの、ヨーグルトやデザートの売上が伸長したこと、販売価格の見直しなどの収益改善策が寄与したことなどから、大幅な増益となり黒字化しました。

③ 飼料・種苗事業

当事業には、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売が含まれております。

売上高は35,416百万円（前年同期比97.3%）、営業利益は956百万円（前年同期比87.0%）となりました。

当期は、配合飼料の販売物量が減少したことや、販売競争の激化による販売費用の増加により減収減益となりました。

④ その他事業

当事業には、不動産賃貸、共同配送センター事業等が含まれております。

売上高は27,558百万円（前年同期比108.3%）、営業利益は1,174百万円（前年同期比189.4%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して14,276百万円の増加となりました。これは主に、売却により土地が減少した一方で、受取手形及び売掛金や現金及び預金が増加したことなどによります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,776百万円の増加となりました。

これは主に、長期借入金が減少した一方で、支払手形及び買掛金や、未払費用を含むその他流動負債、および関係会社事業損失引当金が増加したことなどによります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して12,499百万円の増加となりました。これは主に、土地再評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、19,083百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの原因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、21,185百万円の収入（前年同期は12,197百万円の収入）となりました。前年同期との比較では、主に固定資産除売却損益の減少や、法人税等の支払額の減少があった一方で、税金等調整前四半期純利益の増加や、関係会社事業損失引当金の増減額が増加したことなどにより、8,987百万円の収入増となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,994百万円の収入（前年同期は24,924百万円の支出）となりました。前年同期との比較では、主に有形及び無形固定資産の取得による支出の減少や有形及び無形固定資産の売却による収入が増加したことなどにより、32,918百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、19,201百万円の支出（前年同期は15,010百万円の収入）となりました。前年同期との比較では、主に短期借入金の純増減額の減少や、長期借入金による収入の減少、および長期借入金の返済による支出が増加したことなどにより、34,212百万円の支出増となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期までの業績の進捗をもとに、平成27年10月22日に公表した予想数値を下記の通り修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	565,000	12,000	12,000	14,000	206.36
今回発表予想 (B)	575,000	12,500	12,500	14,500	213.74
増減額 (B-A)	10,000	500	500	500	—
増減率 (%)	1.8	4.2	4.2	3.6	—
(ご参考) 前期連結業績 (平成27年3月期)	549,816	9,381	10,444	3,931	57.95

※ 上記の予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第3四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

（会計上の見積りの変更と区別する事が困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社では、建物以外の減価償却方法について、従来、主として定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間から、定額法に変更しております。

当社は、平成27年3月期において新規基幹工場である阿見工場および海老名工場が全面的に稼働開始し、それに伴う工場の統廃合によって、生産体制の最適化を達成しております。これを契機として、生産設備の稼働状況を確認したところ、今後、生産設備は、耐用年数にわたり安定的に稼働することが見込まれていることから、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法として定額法を採用することが、合理的な費用配分を可能にすると判断したことにより、減価償却方法の変更を行ったものであります。

これにより、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間の減価償却費が1,319百万円減少し、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益が1,319百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,818	19,718
受取手形及び売掛金	64,926	77,639
有価証券	299	300
商品及び製品	33,479	33,246
仕掛品	758	1,500
原材料及び貯蔵品	14,712	14,109
繰延税金資産	3,505	4,261
その他	5,383	4,393
貸倒引当金	△529	△484
流動資産合計	132,354	154,683
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,474	46,203
機械装置及び運搬具(純額)	58,498	60,057
土地	58,382	50,297
その他(純額)	10,155	9,666
有形固定資産合計	173,510	166,224
無形固定資産	6,503	5,949
投資その他の資産		
投資有価証券	24,782	25,539
繰延税金資産	4,158	2,413
その他	6,025	5,896
貸倒引当金	△1,737	△833
投資その他の資産合計	33,228	33,015
固定資産合計	213,242	205,190
資産合計	345,597	359,873

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	57,145	66,240
短期借入金	39,947	34,669
未払法人税等	768	6,474
賞与引当金	3,390	3,365
その他	27,068	29,206
流動負債合計	128,320	139,957
固定負債		
長期借入金	68,780	57,685
繰延税金負債	967	1,293
再評価に係る繰延税金負債	6,207	4,277
役員退職慰労引当金	311	244
ギフト券引換引当金	227	218
関係会社事業損失引当金	-	1,609
退職給付に係る負債	8,490	8,263
資産除去債務	425	464
その他	9,657	11,151
固定負債合計	95,067	85,207
負債合計	223,388	225,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	17,580	17,580
利益剰余金	69,194	85,399
自己株式	△4,541	△4,551
株主資本合計	102,233	118,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,590	5,196
繰延ヘッジ損益	△79	△229
土地再評価差額金	12,904	8,858
為替換算調整勘定	567	235
退職給付に係る調整累計額	△290	△131
その他の包括利益累計額合計	17,693	13,930
非支配株主持分	2,282	2,350
純資産合計	122,209	134,709
負債純資産合計	345,597	359,873

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	417,712	439,740
売上原価	323,480	337,891
売上総利益	94,232	101,849
販売費及び一般管理費	86,772	90,787
営業利益	7,459	11,062
営業外収益		
受取利息	37	56
受取配当金	799	710
持分法による投資利益	44	168
為替差益	920	-
その他	719	602
営業外収益合計	2,522	1,538
営業外費用		
支払利息	697	705
為替差損	-	370
その他	724	469
営業外費用合計	1,421	1,545
経常利益	8,559	11,055
特別利益		
固定資産売却益	118	11,621
その他	26	285
特別利益合計	145	11,907
特別損失		
固定資産売却損	15	4
固定資産除却損	507	811
減損損失	495	223
工場再編損失	972	-
関係会社事業損失	-	814
その他	111	740
特別損失合計	2,102	2,594
税金等調整前四半期純利益	6,602	20,368
法人税等	2,649	6,108
四半期純利益	3,952	14,259
非支配株主に帰属する四半期純利益	131	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,821	14,194

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	3,952	14,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	734	603
繰延ヘッジ損益	20	△149
為替換算調整勘定	52	△331
退職給付に係る調整額	348	160
持分法適用会社に対する持分相当額	20	5
その他の包括利益合計	1,175	288
四半期包括利益	5,128	14,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,993	14,477
非支配株主に係る四半期包括利益	135	70

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,602	20,368
減価償却費	10,819	10,436
減損損失	495	223
持分法による投資損益(△は益)	△44	△168
貸倒引当金の増減額(△は減少)	229	△949
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,484	△25
ギフト券引換引当金の増減額(△は減少)	△10	△9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△27	△66
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△9	△226
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	-	1,609
固定資産除売却損益(△は益)	404	△10,805
受取利息及び受取配当金	△837	△767
支払利息	697	705
売上債権の増減額(△は増加)	△10,012	△12,712
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,238	94
仕入債務の増減額(△は減少)	8,599	9,478
その他	2,503	4,651
小計	16,687	21,834
利息及び配当金の受取額	930	853
利息の支払額	△682	△701
法人税等の支払額	△4,737	△801
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,197	21,185
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△84	△84
定期預金の払戻による収入	246	74
貸付けによる支出	△238	△280
貸付金の回収による収入	126	215
有形及び無形固定資産の取得による支出	△24,536	△12,046
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,032	19,563
投資有価証券の取得による支出	△16	△140
投資有価証券の売却による収入	0	724
関係会社株式の取得による支出	△1,401	△1
その他	△53	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,924	7,994

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,037	△4,535
長期借入れによる収入	28,000	6,300
長期借入金の返済による支出	△8,170	△18,137
自己株式の取得による支出	△5	△10
配当金の支払額	△2,035	△2,037
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△738	△778
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,010	△19,201
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	△83
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,339	9,895
現金及び現金同等物の期首残高	10,570	9,188
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	4	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,915	19,083

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
外部顧客への売上高	158,699	197,149	36,413	392,262	25,450	417,712	—	417,712
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,584	30	766	11,381	9,151	20,532	△20,532	—
計	169,284	197,179	37,179	403,644	34,601	438,245	△20,532	417,712
セグメント利益 又は損失 (△)	6,688	△1,000	1,098	6,787	620	7,407	51	7,459

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び共同配送センター事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額 51百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
外部顧客への売上高	170,757	206,009	35,416	412,182	27,558	439,740	—	439,740
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,794	22	762	11,579	9,108	20,688	△20,688	—
計	181,551	206,031	36,178	423,762	36,666	460,428	△20,688	439,740
セグメント利益	7,535	1,332	956	9,824	1,174	10,998	63	11,062

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び共同配送センター事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 63百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

4. 補足情報

(1) 前期比較

① 連結貸借対照表

(単位：億円)

	平成27年 3月期	平成28年 3月期 第3四半期	増減		平成27年 3月期	平成28年 3月期 第3四半期	増減
(流動資産)	1,323	1,546	223	(流動負債)	1,283	1,399	116
現金及び預金	98	197	99	仕入債務	571	662	90
売上債権	649	776	127	短期借入金	399	346	△52
たな卸資産	489	488	△0	その他	312	390	78
繰延税金資産	35	42	7	(固定負債)	950	852	△98
その他	51	42	△9	長期借入金	687	576	△110
(固定資産)	2,132	2,051	△80	退職給付に係る負債	84	82	△2
有形固定資産	1,735	1,662	△72	その他	177	192	14
無形固定資産	65	59	△5	負債合計	2,233	2,251	17
投資有価証券	247	255	7	株主資本等	1,199	1,323	124
繰延税金資産	41	24	△17	非支配株主持分	22	23	0
その他	42	50	7	純資産合計	1,222	1,347	124
資産合計	3,455	3,598	142	負債・純資産合計	3,455	3,598	142

② 連結損益計算書

(単位：億円)

	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間		平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間		増減金額	
	実績	売上比	実績	売上比	実績	前期比
売上高	4,177	100.0%	4,397	100.0%	220	105.3%
売上原価	3,234	77.4%	3,378	76.8%	144	104.5%
販売費及び一般管理費	867	20.8%	907	20.6%	40	104.6%
営業利益	74	1.8%	110	2.5%	36	148.3%
営業外収益	25	0.6%	15	0.3%	△9	61.0%
営業外費用	14	0.3%	15	0.4%	1	108.7%
経常利益	85	2.0%	110	2.5%	24	129.2%
特別利益	1	0.0%	119	2.7%	117	8,199.5%
特別損失	21	0.5%	25	0.6%	4	123.4%
税金等調整前四半期純利益	66	1.6%	203	4.6%	137	308.5%
法人税等	26	0.6%	61	1.4%	34	230.5%
非支配株主に帰属する損益	1	0.0%	0	0.0%	△0	49.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	38	0.9%	141	3.2%	103	371.4%

③ 連結包括利益計算書

(単位：億円)

	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間		平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間		増減金額	
	実績		実績		実績	前期比
四半期純利益	39		142		103	360.8%
その他の包括利益合計	11		2		△8	24.5%
四半期包括利益	51		145		94	283.7%
(内、非支配株主に係る 四半期包括利益)	1		0		△0	52.0%

④ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減金額
	実績	実績	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	121	211	89
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△249	79	329
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	150	△192	△342
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0	△1
V 現金及び現金同等物の増減額	23	98	75
VI 現金及び現金同等物の期首残高	105	91	△13
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	—	△0
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	129	190	61
(参考) フリー・キャッシュフロー(I+II)	△127	291	419

⑤ 連結セグメント別実績

(単位：億円)

	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減	
	実績	実績	金額	前期比
[売上高]				
乳 製 品	1,586	1,707	120	107.6%
飲 料 ・ デ ザ ー ト 類	1,971	2,060	88	104.5%
飼 料 ・ 種 苗	364	354	△9	97.3%
そ の 他	254	275	21	108.3%
[営業利益]				
乳 製 品	66	75	8	112.7%
飲 料 ・ デ ザ ー ト 類	△10	13	23	—
飼 料 ・ 種 苗	10	9	△1	87.0%
そ の 他	6	11	5	189.4%

(注) 1. セグメント別の主な取扱商品類

乳製品：乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂（マーガリン等）、育児品（乳幼児用粉乳等） 他
 飲料・デザート類：飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザート 他
 飼料・種苗：牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子 他
 その他：不動産賃貸、共同配送センター事業 他

2. セグメント別の売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。

なお、前期比についても外部顧客に対する金額の比較によります。

(2) 業績予想

① 連結業績予想

(単位：億円)

	平成28年3月期 通期				増減額
	前回予想	前期比	今回予想	前期比	
売 上 高	5,650	102.8%	5,750	104.6%	100
営 業 利 益	120	127.9%	125	133.2%	5
経 常 利 益	120	114.9%	125	119.7%	5
親会社株主に帰属する 当期純利益	140	356.1%	145	368.8%	5

(注) 平成27年10月22日に公表したのから、3ページに記載のとおり業績予想を修正しております。

② セグメント別売上予想

(単位：億円)

	平成28年3月期 通期				増減額
	前回予想	前期比	今回予想	前期比	
乳 製 品	2,210	103.7%	2,260	106.1%	50
飲 料 ・ デ ザ ー ト 類	2,620	102.5%	2,670	104.5%	50
飼 料 ・ 種 苗	470	99.0%	460	96.9%	△10
そ の 他	350	103.6%	360	106.6%	10

(注) 1. セグメント別の売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。

なお、前期比についても外部顧客に対する金額の比較によります。

2. 平成27年11月6日決算短信発表時に公表したのから、3ページに記載の業績予想の修正に伴い、セグメント別売上高予想につきましても修正しております。

(3) 単体部門別売上高

(単位：億円・%)

	平成27年3月期 第3四半期累計		平成28年3月期 第3四半期累計		増減金額
	実績	前期比	実績	前期比	
乳食品	934	98.9	963	103.1	28
(内 バター)	178	95.5	183	102.9	5
(内 チーズ)	524	103.0	552	105.5	28
油脂	113	108.0	108	95.9	△ 4
市乳	1,515	94.8	1,586	104.6	70
(内 白物飲料)	624	97.8	635	101.8	11
(内 色物飲料)	359	87.0	343	95.7	△ 15
(内 はっ酵乳)	347	100.5	404	116.5	57
その他	15	100.2	15	96.7	△ 0
合 計	2,579	96.8	2,673	103.6	93

(参考)平成28年3月期第3四半期シェア(家庭用)

バター	34.5%
チーズ	16.4%
油脂	34.7%
牛乳	7.5%
乳飲料	19.3%
はっ酵乳	12.3%

(当社調べ 乳食品・油脂：物量ベース、市乳：金額ベース)